

報道発表資料の配付日時 7月8日（月）14時00分

発表項目 (行事名)	「第8回北海道産業人材育成企業知事表彰」の候補企業を募集します。				
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者			
		発表場所			
概要			道では、従業員等の人材育成に積極的な取組を行っている中小企業等を表彰します。 道内の中小企業等においては、従業員等の人材育成は重要な経営課題であり、その取組を進めるに当たっては、参考となる他社の事例や効果的な取組について知ることも大切です。 このため、従業員等の人材育成の取組方針を明確にし、能力開発制度を有するなど、人材育成を積極的に推進している中小企業等の取組を表彰し、その取組を広く紹介することにより、本道における産業人材の育成を図ります。 なお、この表彰は平成24年度（2012年度）に創設されたものです。		
1 表彰対象 道内に主たる事業所を置く中小企業者等（※）であって、次の要件を満たす方 ※ 中小企業者、中小企業団体、社会福祉法人、NPO法人			①次の分野において事業を行っていること ■食品産業 ■観光産業 ■ものづくり産業 ■ソーシャルビジネス（社会的課題解決を図る事業） ■福祉・介護		
②「労働者」や「次の時代の産業の担い手」の人材育成について他の模範となる取組を行っていること					
2 表彰数 概ね3企業、団体					
3 応募・お問い合わせ (1)応募 自薦又は他薦とします。なお、応募方法の詳細は道人材育成課ホームページをご覧ください。 (2)応募期間 令和元年（2019年）7月8日（月）～8月30日（金）<必着> (3)お問い合わせ 北海道経済部労働政策局人材育成課産業人材グループ 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 TEL 011-204-5098 FAX 011-232-1044 e-mail keizai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp					
参考	参考資料～表彰案内チラシ、平成30年度（2018年度）第7回の概要 募集ホームページ～ http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/dai8kaibosyuugaiyou.htm				

報道（取材）に当たつてのお願い	7月8日（月）から募集を行いますので、報道をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	（場所）	同時レク

担当（連絡先）	経済部 労働政策局 人材育成課 産業人材グループ 担当：狩野 TEL 011-204-5098 (ダイヤルイン) 011-231-4111 (内線26-513) FAX 011-232-1044		
---------	--	--	--

第8回北海道産業人材育成企業知事表彰募集

1 目的

産業人材の育成を積極的に推進している中小企業等を表彰し、広く道民及び道内中小企業に周知することにより、民間主導の産業人材育成の取組を促進し、道内経済の活性化を図ることを目的としています。

2 表彰対象

(1) 対象

道内に主たる事業所を置く中小企業者等(※)であって、次の要件を満たす方が対象となります。

※中小企業者等・中小企業者、中小企業団体、社会福祉法人、NPO法人

①事業分野

- 食品産業 ■観光産業 ■ものづくり産業
- ソーシャルビジネス(社会的課題解決を図る事業)
- 福祉・介護

②「従業員」や「次の時代の産業の担い手」の 人材育成について他の模範となる取組

(2) 表彰数

優れた取組について概ね3企業・団体を表彰します。

3 審査の観点

- (1) 人材育成の取組方針を明確にしていること
- (2) 能力開発制度、技術認定制度を有していること
- (3) 「次の時代の産業の担い手」の育成に貢献していること

※なお、(1)～(3)の1つ以上に該当した取組があれば応募できます。

4 受賞者の発表等

(1) 受賞者の発表

受賞者の発表は、令和元年(2019年)11月頃を予定しています。

(2) 受賞後の広報

受賞者には、広報、PR活動等へのご協力ををお願いすることがあります。

5 主な取り組み事例

(1) 人材育成の取組方針を明確にしていること

- ・業務に関する専門知識と技能の習得のため、「社員研修規定」に基づいて人材育成に取り組んでいる。
- ・社員の職務能力向上のため、「目標管理制度」を導入し、個人の進捗状況に応じた能力開発を実施。

(2) 能力開発制度、技術認定制度を有していること

- ・品質向上のため、独自の社内資格を認定し、資格取得者には資格手当を支給している。
- ・社員が受講する外部研修の受講料や旅費など費用負担や職務免除の扱いなど、社員の資格取得へ会社が配慮を行っている。

(3) 「次の時代の産業の担い手」の育成に貢献していること

- ・高校生などのインターンシップを毎年積極的に受け入れ、講座や職場体験を実施している。

6 応募・お問い合わせ

(1) 応募期間

令和元年(2019年)7月8日(月)～8月30日(金)

(2) お問い合わせ先

北海道経済部労働政策局人材育成課産業人材グループ TEL:011-204-5098 FAX: 011-232-1044
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 e-mail keizai.jinzai1@pref.hokkaido.lg.jp

※なお、詳細は北海道庁ホームページをご覧ください。(第8回応募要領)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/dai8kaibosyuugaiyou.htm>

第7回北海道産業人材育成企業知事表彰の概要

経済部労働政策局人材育成課

1 北海道産業人材育成企業知事表彰の創設（平成24年（2012年）7月20日）

- ・道では、平成24年（2012年）4月に「北海道産業人材育成方針」を策定し、特に人材育成が大きな課題として捉えられている分野を重点分野（※）として、道と道内の産業人材育成に取り組む機関がそれぞれの強みを活かしながら、一体となった取組を進めてきました。

※ 食品産業、観光産業、ものづくり産業、ソーシャルビジネス、福祉・介護

- ・本表彰制度は、これらの分野において産業人材の育成を積極的に推進している中小企業等を表彰し、広く道民及び道内中小企業等に周知することにより、民間主導の産業人材育成の取組を促進するものです。

2 候補者の応募状況

- ・募集期間は平成30年（2018年）6月1日から8月31日までとして、応募事業所数は2事業所となりました。

3 審査会の結果

- ・北海道産業人材育成連携会議の構成員を審査委員とする審査会を開催（平成30年（2018年）11月5日）、受賞候補者2事業所を選定しました。

＜審査員（13機関）＞

北海道経済連合会、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部北海道職業能力開発促進センター、（公財）北海道中小企業総合支援センター、（一社）北海道機械工業会、キャリアバンク（株）、（地）（独）北海道立総合研究機構（ものづくり支援センター、食品加工研究センター）、北海道商工会連合会、（一社）北海道食品産業協議会、北海道科学大学、北海道経済産業局、北海道労働局、北海道教育厅、北海道

4 第7回受賞者

市町村	事業者名	代表者職氏名	受賞理由	推薦機関
札幌市	株式会社 竹原鉄工所	代表取締役 竹原 慎雅	<ul style="list-style-type: none">・毎年度、プロフェッショナルな人材を育成するため社内教育・研修計画書を作成し、安全・技術技能・品質管理における新入社員教育、新技術・工法における講習、法・制度改定に伴う説明会、管理者向け人材育成等、体系的に取り組んでいる。また、製造部門で必須資格である溶接技術については、独自に練習施設を設け、資格取得者には取得資格に応じて手当を毎月支給するなど、高い技術・技能を有する者を「エキスパート」として人事評価を行っている。専門学校生などへのインターンシップの実施や、中高生向け職業紹介雑誌への掲載など、ものづくりへの理解と職業観の意識向上・醸成に努めている。	一般社団法人 札幌容接協会
札幌市	新札幌乳業 株式会社	代表取締役 竹内 久夫	<ul style="list-style-type: none">・新入社員、勤続3年以内の社員、3年以上の中堅、主任・係長、課長以上など段階的に社員教育を実施し、年間計画等において、各従業員の指導方針、目標を設定し、隨時面談等により改善指導を実施している。新入社員など各段階における研修は、OFF-JT の社外セミナー・講習で実施、全体教育は外部講師により実施している。研修費用等は全額会社が負担し、研修に参加しやすい環境づくりのため勤務体制の変更を実施。また、高校、大学からのインターンシップの受入、小学校での課外授業の実施、地元幼稚園での「バター製造体験」を実施するなど製造の楽しさや興味を持たせるイベントを開催している。	一般社団法人 北海道乳業協会

5 表彰式等

- ・平成30年（2018年）11月26日に、知事会議室で表彰式を執り行いました。
- ・ホームページ等で受賞企業の取組を広く紹介しています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/jushoukigyoushoukai.htm>